



2020年8月19日

各 位

会 社 名	三 谷 産 業 株 式 会 社
	代表取締役社長 三 谷 忠 照
コード番号	8285（東証・名証第一部）
本社所在地	石川県金沢市玉川町1番5号
問い合わせ先	
責任者役職名	専務取締役 財務担当
氏 名	西 野 誠 治
T E L	076（233）2151

連結子会社間の合併に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年10月1日を合併期日として、当社子会社である株式会社インフィル（以下、「インフィル」）と、同社子会社である株式会社インテンザ（以下、「インテンザ」）の合併を決議いたしましたのでお知らせいたします。本合併後、インフィルは従来展開してきた『INFILL』に『INTENZA』を加えた二つのブランドを保有し事業展開いたします。

記

1. 合併の目的

当社グループが展開する住宅設備機器事業において、インフィルはディベロッパー、ゼネコン、設計事務所との信頼関係を武器に、住宅設備機器・オリジナルブランド商品の販売および設計施工をおこない、業界における地位を築いてきました。またインテンザはシステム収納・システムキッチン等の開発・設計・製造をおこない、自社ブランド『INTENZA』は首都圏の住宅設備業界において高い評価と認知を獲得してきました。

他方、日本は人口減少時代が本格化しており、中長期的には新設住宅着工件数は減少していくと予想されています。住宅設備機器業界の先行きが厳しさを増していくなかで当社グループが優位性を確立するためには、日々変化するお客さまのニーズをしっかりと汲み取った商品の開発が不可欠であることに加え、実際に商品をお使いになるお客さまのより近くで販売し施工まで手掛けるなどの取り組みも重要であると考えます。これらを実現するためのより良いグループ組織のあり方等を総合的に勘案した結果、両社がこれまで培ってきたノウハウを一体化させ、販売・施工機能をもつインフィルにインテンザを統合することが適切であると判断しました。

本合併により、開発から販売・施工までの一貫体制を構築でき、工期の短縮や施工作業の効率化を図ることで、お客さまに対してより付加価値の高いワンストップサービスを提供することが可能となります。また、一部重複していた業務の解消や管理面の効率化を図ることで、コストの適正化も期待できます。今後、営業提案力、商品力、競争力の強化および向上に取り組み、常にお客さまの一步先を見据えた事業活動を推進することで、事業規模の拡大に努めてまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

- | | |
|----------------------|----------------|
| ① 当社取締役会決議日 | 2020年8月19日 |
| ② インフィル、インテンザ取締役会決議日 | 2020年8月20日 |
| ③ 合併期日 | 2020年10月1日(予定) |

(2) 合併の方式

インフィルを存続会社とする吸収合併方式で、インテンザは解散します。

(3) 合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社同士の合併であるため、本合併による新株式の発行および資本金の増加ならびに合併交付金の支払いは行いません。

(4) 合併に伴う新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要

(1) 商号	株式会社インフィル (吸収合併存続会社)	株式会社インテンザ (吸収合併消滅会社)
(2) 所在地	東京都千代田区神田神保町二丁目36番1号千代田ファーストウイング	東京都千代田区神田神保町二丁目36番1号千代田ファーストウイング
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 武蔵 真	代表取締役社長 國行 清兒
(4) 事業内容	住宅設備機器の販売および設計・施工	システム収納・システムキッチン・洗面化粧台等の企画開発および製造
(5) 資本金	410百万円	50百万円
(6) 設立年月	1996年9月10日	2005年4月1日
(7) 発行済株式数	8,200株	1,000株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主および持分比率	三谷産業株式会社 100%	株式会社インフィル 100%

4. 合併後の状況

吸収合併存続会社となるインフィルの名称、所在地、代表者、事業内容、資本金の額および決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は当社の完全子会社間の合併であるため、今後の連結業績に与える影響はありません。

以上